

2022年6月1日

「おおいた Pay」とのA T Mサービスを開始

～かんたんチャージで地域活性化に貢献～

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：舟竹 泰昭、以下 セブン銀行）は、大分商工会議所（大分県大分市）が発行運営するデジタル商品券「おおいた Pay」とのA T Mサービスを2022年6月1日（水）より開始します。



大分商工会議所は、大分市内の活性化施策として、地元で利用できるデジタル商品券「おおいた Pay」を同日から開始いたします。「おおいた Pay」のアカウントにチャージされた金額の範囲内で、大分市内にある飲食店や物販店等*で、QRコードを提示し、利用することができます。

本件により、全国のセブン銀行A T Mで原則24時間365日、スマホでかんたんに「おおいた Pay」への現金チャージが可能になります。

なお、「おおいた Pay」へのA T Mサービスは、デジタル地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」を提供する株式会社フィノバレー（本社：東京都港区、代表取締役社長：川田 修平）と三者で行っております。

セブン銀行は、“お客さまの「あったらいいな」を超えて、日常の未来を生みだし続ける。”というパーパスの実現に向けて、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

- サービス開始時期：2022年6月1日（水）
- サービス内容、ご利用可能時間及びご利用手数料

サービス内容 ^{〔注1〕}	ご利用可能時間 ^{〔注2〕}	ご利用手数料
チャージ（入金）	終日	無料

〔注1〕チャージ金額は1,000円単位で、チャージ上限は2万円です。

〔注2〕セブン銀行A T Mが設置されている施設の営業時間外はご利用いただけません。

* 「おおいた Pay」の使えるお店の情報は、Webサイトをご覧ください。<https://oita-pay.jp/>

【ご参考】

■ 「おおいた Pay」について (<https://oita-pay.jp/>)

- ・大分県大分市内で利用できるデジタル商品券。
- ・デジタル商品券発行スキームを活用。(<https://www.oec.co.jp/news/detail.html?id=554>)
- ・大分県内の消費活動・経済循環を促進させるとともに、アプリを通じた情報配信などを通じ、地域住民・事業者間の「つながり」や「助け合い」を推進することを目指し、2022年6月1日（水）からサービスを開始。大分県内の約2,000店舗からスタート。

■ 株式会社フィノバレーについて (<https://finnovalley.jp/>)

- ・デジタル地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」を軸としたフィンテックソリューションを通じて、世の中の様々な課題の解決を目指しフィンテック事業を行っている会社。
- ・地方活性化を目的とした岐阜県飛騨高山地域の「さるぼぼコイン」や千葉県木更津市の「アクアコイン」、東京都世田谷区の「せたがや Pay」などの支援実績がある。

＜セブン銀行ATMでのチャージ方法＞

1 STEP

カードを入れたら取引がはじまります

Insert your card

「スマートフォンでの取引」を選択

2 STEP

手数料無料

チャージは1,000円から(1,000円単位)

ATM画面に表示されたQRコードを「おおいた Pay」のアプリから読み取り

3 STEP

企業番号を押して確認を押してください

Please enter the company number on the Mobile App.

企業番号 Company number

スマホに表示された企業番号を入力

4 STEP

紙幣を入れてください

紙幣投入額 Amount 1,000円

ご入金したい金額分の紙幣をATMへ投入

5 STEP

取引は終了しました。明細書は必要ですか？

引き金額	1,000円
投入金額	1,000円
おつり	0円
ATM利用手数料	0円
残高	4,000円

必要 Receipt / 不要 Confirm

入金完了画面

おおいた Pay

チャージ完了

以上